

第 19 回理事会

1 月 10 日 午後 5 時～6 時 51 分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林各常任理事、武藤・沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水各理事、山本・武内・藤野各監事

協議事項

1 定款等検討委員会諮問事項について

平成 25 年度山口県医師会費の賦課方法、平成 25 年度役員等の報酬、一般社団法人山口県医師会の定款及び選挙規則の一部改正、山口県医師会表彰規程の一部改正の 4 項目を諮問事項とすることが決定した。

2 平成 25 年度予算編成の基本方針・日程について

国及び県の情勢を踏まえての基本方針と日程が協議された。

3 平成 25 年度新規事業について

平成 25 年度の新規事業について、各パートで検討し次回理事会で協議することに決定した。

4 禁煙推進委員会の「全国タバコフリー推進団体ネットワーク」への参加について

全国ネットワークへの参加については、禁煙推進委員会での協議時点で既にネットワークに登録されたため、今回の参加については了承された。来年度以降の参加は、登録の必要性も含め、改めて委員会及び理事会で協議することとなった。

5 7 ワクチンの定期接種化署名活動について

日本医師会と予防接種推進専門協議会が実施する予防接種「希望するすべてのひとに予防接種を！」の署名活動は、日本医師会より直接郡市医師会に依頼されているが、本会における署名活動への協力について協議し、了承された。また、実施要領や関係先への協力要請について、了承された。

6 地域包括ケアコーディネーター養成研修会における模擬地域ケア会議への登壇者等の派遣について

藤本理事を派遣することに決定した。

7 日医総研シンポジウムの参加について
参加者について協議した。

8 長門市医師会の捜査資料流出に係る報道について

昨年 9 月に読売新聞大阪本社神戸総局の記者から取材を受けていた事案が 1 月 7 日の読売新聞朝刊に掲載された。各報道機関からも電話取材等があることから、状況報告と対応策等について協議した。

報告事項

1 第 2 回禁煙推進委員会（12 月 20 日）

今後の活動方針及び活動計画について協議した。（濱本）

2 医事案件調査専門委員会（12 月 20 日）

病院 2 件、診療所 2 件の事案について審議を行った。（林）

3 山口県救急業務高度化推進協議会・幹事会合同会議（12 月 20 日）

救急搬送の現況、ドクターヘリの運航状況の報告があった。傷病者の搬送及び傷病者の受入れの実施に関する基準の一部改正、気管挿管認定救急救命士の再教育について(骨子案)や新しい救急救命処置の地域実証について協議した。（弘山）

4 献血推進及び薬物乱用防止ポスター・作文表彰式・発表会（12 月 20 日）

献血推進ポスター・作文の部(最優秀 1 点、優秀 2 点、佳作 3 点)、薬物乱用防止ポスター・標語の部(最優秀 1 点、優秀 2 点、佳作 3 点)の表彰及び作品発表が行われた。（小田）

5 国民集会「国民医療を守るための総決起大会」
（12 月 21 日）

国民医療推進協議会長である横倉会長と協力団体の野中 博東京都医師会長の挨拶、来賓として、櫻井 充厚生労働副大臣、武見敬三参議院議員から挨拶が行われた。その後、中川俊男・今村 聡両副会長から趣旨説明、大久保満男日本歯科医師会長、児玉 孝日本薬剤師会長、坂本すが日本看護協会会長から決意表明があり、山崎 學日本精神科病院協会会長が、「国民皆保険の堅持」「医療に係る消費税問題の解決」を求める決議案を提案し、満場の拍手をもって採択

された。最後に、羽生田副会長による「頑張ろうコール」が行われ終了した。参加者約 1,000 人。(中村)

6 日医生殖補助医療法制化検討委員会(12月21日)

生殖補助医療の法制化に関する日本医師会案の検討を行った。(藤野)

7 医療基本法(仮称)制定に関するシンポジウム(12月22日)

小西洋之(参議院議員)、大井利夫(日本病院会顧問)、伊藤雅治(全国社会保険協会連合会理事長)、田中秀一(読売新聞東京本社論説委員)の4氏による報告、古川俊治(参議院議員)、吉岡てつを(厚生労働省医政局総務課長)による指定発言と6名による総合討論が日本医師会の今村定臣常任理事の司会で行われ、日本医師会の羽生田 俊副会長が総括した。(林)

8 第3回日医周産期・乳幼児保健検討委員会

(12月26日)

虐待に関するヒアリング及び第2回委員会の今後の議論の方向性について協議した。(濱本)

9 山口県母子保健対策協議会新生児聴覚検査専門委員会(12月26日)

平成23年度新生児聴覚検査実施報告、市町と連携のフォローアップ体制、軽度・中等度難聴児補聴器購入費等補助事業(平成23年8月創設)開始について協議した。(藤野)

10 第1回健康と居住環境との関係性から、山口の長寿社会と地域活性化を考える有識者懇談会

(12月26日)

健康と居住環境との関係性を調査・研究するとともに、それぞれの専門分野の専門家がお互いに知見を学んだ上で山口県民への普及啓発を行い、あわせて「やまぐち健康・省エネ住宅」の基準を確立することによって山口県における長寿社会の実現と地域の活性化に繋げることを目的に開催されたもので、オブザーバーとして出席した。(事務局長)

11 中国地方社会保険医療協議会山口部会(12月26日)

医科では、新規2件(組織変更)が承認された。

(小田)

12 JMAT やまぐち(仮称)検討プロジェクトチーム 第1回会議(12月27日)

災害時医療救護体制について意見交換を行った。今後これらの意見内容を参考に検討していく。第2回会議を年度内に開催。名称は仮称をとり、「JMAT やまぐち」と決定。(弘山)

13 広報委員会(1月5日)

会報主要記事掲載予定(2~3月) 次年度広報事業、tys「スパ特」のテーマ等について協議した。(林)

14 社会保険診療報酬支払基金山口支部第724回幹事会(1月9日)

平成25年度における審査支払業務の手数料、審査支払機関における審査の判断基準の統一化を図るための中央連絡協議会等の設置・運営等について報告があった。(小田)

15 山口県学校薬剤師会各賞受賞祝賀会(1月9日)

平成24年に厚生労働大臣表彰、薬事功労者知事表彰等を受賞された方々の祝賀会があり、来賓として出席、挨拶を行った。(小田)

16 会員の入退会異動

入会9件、退会13件、異動8件。(1月1日現在会員数:1号1,301名、2号957名、3号439名、合計2,697名)